

ロココ

日本で総合的な HR ソリューションを提供

世界第 3 位の経済大国である日本が直面している課題は、労働力の減少です。高齢化が大きな要因となっている一方、キャリアの柔軟性を求めるミレニアル世代の労働力もそれなりの割合を占めています。この背景により、企業は人材を引きつけるだけでなく、人材を維持するための戦略を実行しなければなりません。そのため、企業は優秀な人材を確保し、最適に配置することで、業務の効率化と生産性の向上を図ることが求められています。このような企業の労働力管理とデジタルトランスフォーメーションの実現を支援するのが、大阪に拠点を置くロココです。ロココの代表取締役社長 長谷川一彦氏は、「私たちは、最先端のテクノロジーを駆使した総合的な人事ソリューションを提供し、組織のデジタルトランスフォーメーションの旅をサポートし、グローバル市場への適応を実現します」と述べています。

戦略、採用、業務改革、働き方改革など、HR-Tech の横断的な機能をカバーするシステムが日本に存在しない中、ロココはこのような課題を解決するために、Rococo の HR ソリューションスイートを提供しています。同社が提供するクラウド型勤怠管理ソリューション“RocoTime”は、中堅から大企業まで、業種・業態や従業員数を問わず、日本のビジネス慣習（新労働基準法）をカバーしています。そして本ソリューションは、スマートフォンに、GPS 情報、静脈認証や、この 7 月にリリースされたばかりの顔認証など生体認証による勤怠記録に対応しています。また、“RocoTime”は、バイリンガル対応、過去履歴管理、36 協定管理なども実装されています。

その他のロココ社のソリューションとして、人材の多面的なデータ分析を行い、社内の人材情報を可視化するタレントマネジメントシステム“RocoTalent”があります。このデータドリブン管理システムは、タレント情報をビッグデータ化し、そのデータを集約することで、人材活用戦略の立案、最適配置、採用計画、リテンション管理などに活用することができます。また、ロココの目標管理システム“RocoMBO”は、会社が定めた目標を社員が設定し、評価することを支援します。また本ソリューションは目標ごとのスケジュール管理（進捗管理）や評価調整機能を実装しており、大幅な工数削減を実現しています

工夫を凝らしたソリューションの効率性を明示する為、ロココが全国規模の企業の人員管理を支援した事例を、長谷川氏が紹介してくれました。約 4,000 人の従業員を抱えるショッピングモールを運営する、とあるクライアントは、店舗運営に必要な人材を配置するための人事マップを必要としていました。彼らは、既存システムのデータベースに蓄積されている人事属性情報に、スキルや経歴、評価、申告（本人の希望）などの情報を追加しました。その後、これらの人材データの集約に“RocoTalent”を活用して、各店舗に最適な人材を特定することに成功しました。“RocoTalent”のソリューションにより、本クライアントは効果的な店舗の人員配置を実現し、生産性の向上を実現しました。

こうした自社開発の HR ソリューションとともに、ロココでは他組織と連携して、ライブ・エンターテイメントのチケット販売や顔認証を活用した入退室管理などを提供しています。同社は、生体認証の研究開発を積極的に進めており、現在、大学との共同研究を行っています。AUTH シリーズで顔認証を実現した Rococo は、音を利用した認証技術にも注力し、業界に独自のニッチを切り開いています。

ロココは、システム開発、インフラソリューション、BPO 事業、コールセンターを通じたヘルプデスク機能など、IT に求められる総合的なサービスの強化を目指しています。今後も顧客のニーズを真摯に受け止めるという原点から離れる事無く、新しい技術に対応しながら事業を拡大し、国内外で創造的なソリューションを提供していく方針だ。ロココは、「信頼はすべての礎なり」という企業理念を守りながら、IT ビジネスを人と捉え、「お客様に満足していただく心」「お客様に喜ばれる心」「創意工夫の心」という 3 つの心（ココロ）を大切にしています。“ステークホルダーとの信頼関係を築き、社会とともに成長していく『心』を大切にすることが、私たちのすべてです」と、長谷川氏は結論づけています。

中央引用部

" 当社は、最先端の技術を駆使した総合的な人事ソリューションを提供し、組織のデジタルトランスフォーメーションの旅をサポートし、グローバル市場に適応することを目指しています。"